

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

廃校活用に向けた連携事業として 「アイデアブラッシュアップワークショップ」を開催します！



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、2021年11月30日（火）、福知山市とともに、廃校活用に向けた「アイデアブラッシュアップワークショップ」を開催しますのでお知らせいたします。

当行は福知山市と「公民連携促進に関する協定」を締結し、民間企業による遊休公共資産の活用を推進するなど、同市と連携してまちの魅力や活力を引き出す取り組みを継続的に検討・実施しています。

今回のワークショップは、本年7月16日（金）の「福知山市『廃校』マッチングバスツアー」、11月1日（月）の「地域アイデアワークショップ」に続く廃校活用事業の一環で、廃校活用を検討する事業者とともにアイデアを磨き、具体的な活用イメージを描くことを目的として開催するものです。

当行では、今後も行政との連携を強化し、より一層地域の発展と成長に貢献できるよう努めてまいります。

記

開催内容

名 称	「アイデアブラッシュアップワークショップ」	
日 時	2021年11月30日（火） 10:00～17:00	
内 容	廃校活用を検討する事業者とともに、その活用アイデアを磨き、具体的なイメージを描いていきます。	
	10:00	開会挨拶
	10:10	廃校対象物件の説明
	10:40	ワークショップの説明
	12:00	昼食
	13:00	事業内容の仮設定、ステークホルダー・事業者事業の流れの設定
	13:30	阻害要因（バグ※）、主な解決すべきバグの抽出
	14:30	バグの原因を探る
	15:10	バグの解決策を探る、ソリューションスケッチ作成
	16:00	各チームのソリューション発表、質疑応答
16:50	閉会挨拶	
※バグ…人の行動に着目して見つけた課題や改善点		
会 場	市民交流プラザふくちやま3階会議室3-2、3-3 (京都市府福知山市駅前町400番地)	
対 象 者	廃校に進出可能性のある事業者	

ファシリテーター	株式会社 ハーズ実験デザイン研究所		
主 催	株式会社 京都銀行、福知山市		
協 力	京都北都信用金庫		
定 員	15名 (先着順)	参加費	無料
申込方法	別添のチラシ（兼申込書）に必要事項をご記入の上、電子メールまたはFAXにて 「京都銀行 公務・地域連携部」宛てにお申し込み下さい。 京都銀行 公務・地域連携部 <E-mail> kankoutiiki@kyotobank.co.jp <FAX>075-371-9307		

以 上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。



廃校活用に向けた

「アイデアブラッシュアップワークショップ」を開催します！

本ワークショップは、本年7月16日の「『廃校』マッチングバスツアー」、11月1日の「地域アイデアワークショップ」に続き、廃校活用のアイデアを磨き上げ、具体的な活用イメージを描いていくワークショップです。

対象者：廃校への進出可能性のある企業

参加費：無料

**定員：15名
(先着順)**

日時

11月30日（火） 10：00～17：00

会場

市民交流プラザふくちやま 3階会議室3-2、3-3
(京都府福知山市駅前町400番地)

講師：株式会社ハーズ実験デザイン研究所/
METAPHYS
代表取締役 村田 智明 氏



【講師プロフィール】

大阪市立大学工学部応用物理学科卒。1986年株式会社ハーズ実験デザイン研究所を設立。プロダクトを中心に180点以上の国際アワードを受賞しているデザインシンクタンクとして知られ、Newsweekの「世界が注目する日本の中小企業100社」に選定。大阪府立大学客員教授、JDCA理事、NPOエコデザインネットワーク理事、JIDAビジョンコミティ、総務省地域人材ネットアドバイザー。著書「ソーシャルデザインの教科書」「行為のデザイン思考法」「感性ポテンシャル思考法」「バグトリデザイン」。

プログラム

10：00～10：10	開会挨拶
10：10～10：40	廃校対象物件の説明
10：40～12：00	ワークショップの説明
12：00～13：00	～ 昼食 ～
13：00～13：30	事業内容の仮設定、ステークホルダー・事業者事業の流れの設定
13：30～14：30	阻害要因（バグ）、主な解決すべきバグの抽出
14：30～15：00	バグの原因を探る
15：00～15：10	～ 休憩 ～
15：10～16：00	バグの解決策を探る、ソリューションスケッチ作成
16：00～16：50	各チームのソリューション発表、質疑応答
16：50～17：00	閉会挨拶

「アイデア ブラッシュアップワークショップ」のお申込みについて

2021年11月22日（月）までに、①**電子メール** または、②**FAX**のいずれかで以下の内容をご記入のうえお申込みください。

申込項目	ご記入欄	
貴社名		
住所		
所属・氏名 (参加される方全員のご記入をお願いします)	(所属)	(氏名・ふりがな) ※1団体あたり2名様まで
電話番号		
メールアドレス ※必ずご記載ください		

①**電子メール**の場合・・・上記項目を本文にご記入の上、**メール**でお申込みください。

【メールアドレス：kankoutiiki@kyotobank.co.jp】

※件名を「アイデアブラッシュアップワークショップ 申込」としてください。

※受領後、確認メールをお送りさせていただきます（返信に数日かかる場合がございます）

②**FAX**の場合・・・上記項目をご記入いただき、本用紙をFAX送信してください。

【FAX番号：075-371-9307】

◆個人情報の取扱いについて

本申込フォームにおける個人情報の利用目的は以下のとおりです。

①本ワークショップに関する情報提供・ご連絡 ②同趣旨のワークショップ等に関する情報提供

本事業で収集した個人情報については、厳重に管理し、不要になった際には速やかに廃棄いたします。

会場へのアクセスについて



概要－取組の全体像について－

福知山市は、「公民連携促進に関する連携協定」を締結した京都銀行、京都北都信用金庫と連携し、2020年度から事業者が参加しやすいバスツアー形式で本市の廃校を巡る「福知山廃校マッチングバスツアー」を実施しています。

今年度は、前回よりマッチングの確度を高めるため、伴走支援型の「廃校リノベーションバージョンアッププログラム」として実施しております。第1弾として「福知山廃校マッチングバスツアー」を7月16日に実施し、京阪神の事業者を中心に廃校活用につながる意見や意向を確認できました。

また、第2弾では、IT企業のTIS株式会社と株式会社博報堂が共同開発した発想支援クラウドサービス「AIプレストスパーク」を利用し、廃校活用アイデアをAIと考える全国初のワークショップを11月1日に開催します。

今回の「アイデアブラッシュアップワークショップ」は第3弾の取り組みとなり、プログラムは第5弾までを予定しています。

★ファシリテーター：株式会社ハーズ実験デザイン研究所

■主催：福知山市、株式会社京都銀行

協力：京都北都信用金庫

◆お問い合わせ：株式会社京都銀行 公務・地域連携部 担当：山岡・鈴木 電話：075-361-2271（受託事業者）